

旭川市職員採用候補者資格試験（平成31年度）の概要について

1 昨年度からの変更点

(1) 試験日程の早期化

今年度は昨年度に比べ全体的に1カ月程度実施を早め、大学卒などの前期日程を5月から7月、高卒・短大卒、社会人などの後期日程を9月から11月にかけて実施します。

(2) 試験区分ごとの変更点

ア 大学卒区分 … 試験内容の変更

人物重視の選考を行い、より良い人材を確保していくために、大学卒区分の第1次試験と第2次試験の内容を次のとおり変更します。

- ・ 第1次試験

従来の教養試験（いわゆる公務員試験）を廃止し、新たに申込者全員を対象とした「集団面接試験」を実施します。第1次試験ではそのほか昨年度から導入した「書類審査」も行い、2つの試験の合計点で合否を決定します。

- ・ 第2次試験

適性試験（SPI3）を導入し、学力のみではなく業務適性も評価します。また専門職（社会福祉、土木、建築、電気、機械）ではこのほか専門試験も実施します。

イ 社会人区分 … 移住者枠の変更

昨年度まで道外出身者を対象に行ってきた「地方創生特別枠」を、新たに道内の出身者で現在道外で活躍している方にも対象を広げ、名称も「UIターン枠」に改めて実施します。

ウ 障がい者区分 … 受験資格の変更

従来「身体障がい」のある方を対象に試験を行ってきましたが、今年度より受験資格に「精神障がい」「知的障がい」の要件を追加します。また学歴に関係なく18歳から60歳までの方が受験できるようになります。

(3) 情報発信の強化

従来の「Facebook」、「Twitter」に加え、新たに「LINE」も活用し、試験の積極的なPRを行っていきます。また今年度リニューアルした「採用パンフレット」や就職説明会において、市役所の仕事内容など、受験者のニーズにあわせた情報を積極的に発信していきます。

2 平成31年度採用試験スケジュール

別紙のとおり